



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生のお話を聞いてたくさんの事を学びました。1つ目は、原爆のおそろしさです。放射線は知っていたけれど、放射線が何を知らなかったの知ることが出来てよかったです。原爆は、中心の温度が100万℃あり地面は3000℃もあると聞きとてもおどろきました。だから川にいた人もこげて死んでしまった人がいたのだと思いました。もう二度と核兵器を使わないでほしい、戦争が起こらないでほしい、そう思いました。

2つ目は、池田義三さんのすごさです。宇品西二丁目でトラックを待っている時、原爆にまきこまれたけれど奇跡的に死なずにすんだから原爆にまきこまれけがをした人たちが助かったので神様が助けてくれたのだとぼくは思いました。

原爆先生の父が体験し、つらいはずなのに話をしてくれたことありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の事は、国語の授業で分かっていると思っていたのですが本当に原爆が起きた当時爆心地の近くにいた人の体験だんは私が自分で国語の教科書を読むよりずっとリアルで原爆当時の様子が頭に浮んで来るようでした。原爆を受けた人がどんな様子だったのかがよく分かりました。私は、話を聞いていただけで、おそろしく、悲しくなりました。でも、その当時いた人、死んでしまった人、その原爆を受けた人や町を見た人は私よりずっと悲しくて、くやしくて、怖かったのだと思いました。でも広島の人達は、そんな現実を受け止めて広島のかげと原爆ドームの保存へ立ち上がったと思うと私はとても強い人達だなと思いました。「7000℃の少年」という題名で初め私は、広島と一人の少年の話かと思っていました。でもそうではなく、広島を変えた原爆の事だと知りおどろきました。どうして原爆の事を題名にしたのかと思いました。それはまだ分かりませんがいつかどうしてこの題名にしたのか知りたいと思いました。ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して教科書には書いていなかった細かいことも知ることが出来ました。実際に原爆の被害を受けた人を目で見た人の話は教科書の話より当然ですが言葉の重みを感じました。そして原爆がいつに起こったかわかりかた改めて感じました。教科書にも書いてあった核兵器はむしろ不必要という言葉を原爆先生の授業が終わった後に聞くと最初に聞いた時よりも深く感服しました。特別授業を受講して下さって本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いてパソコンで調べて原爆の事を分かっているつもりになっていましたが、原爆先生の話でさらに原子爆弾の恐ろしさを学びました。また、広島じゃなく京都に原爆を落とすという投標が一番じゃなく、広島が一番投標が多いと思っていました。平和のとりてを築くという授業で核兵器は不必要だ」という言葉がのびて、この授業を通して強く思いました。

もう二度か兵器は、使ってはいけないとぼくは思いました。また、原爆の熱によって皮がたらんとむけてはがれるというこゝろを想像すると鳥肌がすく立ちました。

今後ホームページの全文も読んでみようと思っています。

ぼくは、これから戦争がおこらないことを願っています。

本当に貴重な話を聞かせて頂きありがとうございます。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話を聞き知らないことがたくさんあり、先生のお父さんの日記がとても心に残っています。原爆の恐しさや怖さ、そして先生のお父さんの感じていた気持ちがよくわかる授業でした。特に、肌がたれ下がってしまい、ひどい火傷の広島を市民を見た先生のお父さんや、そのことを伝えられた先生の怖いと思う気持ちまた、つらい気持ち苦しい気持ちが先生の言葉から感じました。

先生のお父さん、そして先生と代々その日記が伝わり小学校のみんなにどんどん伝わり原爆のことをもと調べて家族や周りの人に教えてあげたいと受講して思いました。日本がアメリカに原爆を落とされたのは世界でも初めてでありとてもひどい被害であったという資料を読んだ時には、胸がキリッとなりました。池田先生、この間は2時間本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の受講をしていただきありがとうございました。  
ました。ぼくは、この事を通して、原爆のおそろしさを学びました。また、きょうふもあったと思  
いました。原子爆弾がおとれる、おそろしい、きょうふ、を忘れてはいけません、思  
いました。特に原爆の現場にいた平たいの人達は一般の人の二倍のきょうふがあったと思  
いました。もしぼくが平たい人達だったらぼくはま  
まがなくなきょうふでおびんてたと思いました。  
だから、ぼくはも53人きょうふが平たいの人達に  
あったかもしれないけれど、それでも死んでいった人達  
を運んでいった平たいの人はすごいなとぼくは  
思いました。ぼくはこの事がいざという時にた  
おりになる人になりたいです。また、原爆のおそろしい  
きょうふ、を忘れません。

原爆の話をリアルにしてください 本当に  
ありがとうございました



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は授業を受けて、改めて戦争の恐ろしさを感じました。後日、放射能を浴びたらどういふ後遺症が残るのか調べた所、白血病など普通の病気から障害まである事を知りました。移動教室で国立歴史民俗博物館へ行きました。原爆が投下された、広島と長崎の映像を見ました。足をケガした男の子の映像があり、手当を受けている時、何も見えていないようなうつろな目と、消毒をされても少しも痛さを感じていないような目が、心に残って離れません。又、他にも人間が炭のような映像などがあり、何度も見たくない目をはなれたいと何度も何度も思いました。しかし、しっかり目に焼き付けてもう二度と核兵器を使ってはならないと未来に伝えていかなければと思いました。原爆先生も実のお父様が被爆したのに、それを語り継ぐのは未来で同じ様な事をしてはいけないとみんなに伝えたいからだと思います。貴重なお話を聞かせて頂いて本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を通して爆だんが落ちると大変な事は知っていたけれど、くわしくは矢口らかったのてくわしく、わかりやすく、矢口らない事を教えてくださりうれしかったですしとても勉強になったと思います。広島に実際に投下された原爆は3.2kmと約4セもある事空中で爆は700℃もある事がビックリしました。また原爆先生のお父さまのお話で一面はい色だった事、人々が大きなけがをおこした事その中には人の形じゃないものまであった事が私に当時の原爆がもたらした被害が米4の頭を掛けむぐってしていました。人々の心、体がボロボロにならしてしまて原爆は一しゃんでちかしのビル底に落とされるおそろしいものだと言う事を知りました。なのでこの事ではいけない出来事をバネにして私は命の大切さや二度とこんな事をしてはいけない事私達が今どれだけ幸せな人だと言う事を強く感じました。この事をわすれずに木4が生きていく日々をがみしめて、命の喜び、大切さをわすれず



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して  
国語の「平和のついでを築く」を売っただけでは  
分からない。本当に体馬糞した人のきょうふを  
感じました。プリソトのよしぞうロードマップでは  
原爆投下直後の広島市の様子が分かり、また、  
よしぞうさんが原爆投下直後の町をどのよう  
なルートを通って歩いたのかが分かり、すごく  
勉強になりました。原爆の死亡率が30%  
ぐらいだと予想していたけれど、40%とぼく  
が予想していたより10%も多かったのですごく  
おどろきました。また、しょうけき波の速さが  
毎秒440m(音速340m/秒)とものすごく  
しょうけき波が町をおそったり、人をおそったり  
したことが分かりました。ぼくは原爆  
先生の特別授業で原爆のことをものすごく  
知れたので良かったです。  
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原火暴先生の特別授業を通して、教科書にはなかったことがよく知れました。その中でも、心に残ったことが二つあります。一つ目は、原火暴先生のお父さんがその時の軍人だったということ。教科書だけでも苦しさ分かるのに、原火暴先生の話を通して、さらに苦しさが分かります。しかも、17才で軍隊に入ったと聞いて、すごくびっくりしました。当時の様子も心に残っていると思います。おそろしい体験をよくのりこえたなあ、とも思います。命がなくなるかもしれない、でもよくあきらめないでほしいなあ、と思いました。二つ目は、自分たちがどうなってしまうかということ。原火暴が投下されると聞いたただけで、ぼくはこしがぬけると思います。若い命を無くしたくないとも考えて、よくあきらめようと思います。ただ、原火暴先生のお父さんは、すごい人だなあとおもいます。二度と出さない特別な授業ができてよかったです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の授業を通して原爆の幸らさ、そして恐ろしさをあらためてしっかりと知る事ができました。被爆で亡くなられた方などを見て、自分の生きてる時代は平和なんだなと思いました。それから移動教室でいった国立歴史民俗博物館に行って広島原爆ドームの話を読みました。原爆先生の話し方を見てると本当に先生が伝えた気持ちはよく伝って来ました。昭和20年までで1かいで14万人もの死者が出たと言った時どれだけの衝撃を受けたのだらうと考えました。そして原爆先生の父の話聞いてとても泣きました。今の時代がどれだけ平和か昔の時代はどれだけ幸いかこのように思っていますが、実際被爆を受けて生き残った人の当時の気持ちは絶対に分からないとぼくは思います。そして、これから原爆の事をずっと忘れずに色々な事を知って行きたいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞くと、思わず  
なみだが出てきました。とても、話がリアルで  
原爆のつわさやおそろしさが伝わりました。  
また、原爆を糸を馬喰した人たちは、私たちの  
想像以上にこわかったと思いました。また、  
言葉には出せないほどだったと思います。  
原爆先生の授業を受けて、知らなかった  
ことや、平和でいることの大切さを深く  
学びました。また、戦争が始まる時は、  
食料や、飲み水などに困っていると感じました。  
だから、自分は食べ物にめぐまれていると思  
い、感謝しようと思いました。  
原爆の事をくわしく教えてくださり、本当に  
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この特別授業を通して命の大切さと戦争は二度としてはいけないことだと学びました。ぼくは原爆ドームに行ったことがあってもけいおたいたいのかとてもかわいそうだったけどじっさいは、これよりひどいと聞いて泣きそうになりました。ぼくが一番ぞっとしたのは、原爆(リトルボーイ)のあつさが太陽よりあつかったということです。ぼくは300℃ぐらいだと思っていたけれど中心が約100万℃と言ったので、せなかぞっとしました。だけど、そこにいた人々は最後まで兵たろにたすけをもしめるので感動しました。ぼくだったらもうだめだとあきらめてしまいます。ぼくはこれをしたあとこの人たろの分もいっぱい生きて、この命があるがぎりせいっぱい生きて楽しもうと思います。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生<sup>じゆこう</sup>の特別授業を受講して

表

私は、国語の教科書に書かれていた原爆ドームの話を読んで、原爆のおそろしさを分かっていたつもりでしたが、特別授業で原爆のおそろしさをあまり知らなかったと思いました。原爆はどのような被害をもたらすのか、原爆を浴びた人がどれだけの苦しんだのかを深く知ることができました。義三さんが多くの方が苦しむ姿を見て助けようと思ったことが素晴らしいと思います。私なり、軍の仕事で助けようと思っても、おそろしい原爆のありさまを見ると、にげていると思います。原爆のおそろしさをこれからも原爆先生が伝えていくとなると、私も何かをして、原爆のおそろしさを知らない人に伝えていきたいです。なぜ、人間はこんなおそろしい物を作れるんだろうと思いました。原爆を作れる技術があるなら、悪いことに使うのではなく、良いことに使えばいいです。原爆のおそろしさを伝えることは平和につながるとも思います。後の時代でも戦争がなくなるためにも、もう二度もこんなことがないためにも伝えていると私は原爆先生の話聞いて思いました。私はさらに原爆のことについてくわしく調べるために、広島に行きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて原爆のおそろしさを学ぶことができました。原爆によって多くの人が亡くなりました。そこでぼくは広島市で亡くなった人の分生きていけないと思いました。原爆先生の父がその時の状況を教えてくださいました。その話を聞いてこれだけ悲しい出来事が改めて分かりました。いつも音読するだけであまりにそのようなことは全く感じませんでした。原爆先生の話を聞いてよかったこともあればよくなかったこともありました。広島市人口が35万人で被爆者数が24万人で死亡率は40%と資料に書いてあってびっくりしました。この体験は大人になっても忘れないと思います。ニュースにもたまにやる時があったけれど自分にはあまり深く感じるできませんでした。なのでこの経験を心に置いて生活していこうと思います。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの特別授業を受講して、今まで知らなかった事がたくさん知れました。その中でも二つ しょうかいます。一つ目は「リトルボーイ」と言うがく兵器の暑さです。太陽よりも暑いと聞いて、原爆が落とされた当時の様子が目に見えかびました。熱線や放射線など命もうはわれた人は、まじ今でも悲しんでいると思います。私はこの原爆で命もうはわれた人の分まで生きていたいと思いましたが。二つ目は、原爆でせくなつてしまった人の死亡率です。広島への人口 35万人に対して死者数は14万人、死亡率は40%と言う 5人に2人の割合でせくなつていると教えてもらい、どれほどおそろしかつたか想像が出来ました。また最後の原爆先生のお父さんのビデオではお父さんが語る辛さを改めて感じました。この授業では「命の大切さ」と言う事も学びました。原爆で被害も受けた人がどれほど必死に助けも求めていたか教科書では知れない事も知れてとても良かったと思ひました。これからは特別授業を通し、命を大切にしながら生きていたいと思ひました。お父さんも実際の様子を見て苦しかつたと思ひければ私達に命の大切さを教えて下さりありがとうございます。原爆先生、特別授業もして下さり本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の授業を受けて原爆の恐しさを改めて分かりました。先生のお父さんはとても辛がたのたろうと感じました。ぼくは原爆が投下された後に生まれてよかたなと思いました。資料を見た時とてもびっくりしました。とくに、くりしたのは資料の9巻で、全長が3.12mあり重さが約4tなのととても大きく重いものが落とされたのだと思いました。原爆は温度がとても高いたど始めて知りまは。外が7000°で中心が100万°で地面が3000°になつたのを見てとてもびっくりしました。原爆の条件で東京があてはまらなくともよかたなと思いました。資料の10巻見て4kmを移動したのだと思います。とておきこいで、アノ諸島アノ島から日本まで約3000kmを移動してきてナンで日本がこうになつたのかふしぎに思いました。ぼくは原爆先生の授業を受けて原爆のことをもっと知りたと思いました。もし時間があたら家族で広島に行き原爆ドームを見てみたいと思いました。時間を作ってください本当にありがとございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて被爆した人の苦しみやおそろしさを知りました。おそろしさは前から知っていたかと思っていました。けれど授業をして苦しみやおそろしさは私には想像できないほどの被害の大きさがあって心が痛みました。そして一ヶ月のうちに生命をうばわれてしまうことも学びました。死亡率が40%だったり、人がすわっていた所にくらいあかが残ったりして被害の大きさも学びました。また全身のやけどのあかのはがれおちて向ともいえない感かくだと言っていて原爆が落ちた後もずっと苦しんでいたんだと思いきやそうになりました。また生きのこったとしても放射能で死んでしまう方もいてずっと苦しんでいたと思うと言葉が出なくなりました。またこれから原爆のおそろしさを次の世代にうつけついでいかなければいけないと思いました。そして原爆のことをもっと知らなければいけないと思いました。そして知った後にもう絶対に戦争をしてはいけなさと改めて感じる大切だと思いました。また原爆のことが知れて良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して、  
感じた事は、原爆のおそろしさ、苦しみが  
分かり、当時の人はつらかったんだろうな、と  
感じました。

原爆の一番暑い所は100万℃という暑さ  
でうそだと思うほどで、おどろきました。

死者数14万人で2万人は一、しゅんで  
死亡率40%で私がその時代に生きて  
いたら、うれしい気持ちと、みんなが死んでし  
まて悲しい気持ちで半々だと思いました。

原爆先生の静かな時と原爆の時の音の激  
しさが当時の様子がよく伝わりました。

学会会で戦争の話し「そう列車がでてきた」を  
するので教わったので活そうと思いました。

お急い中、私達のために来て下さり、ありが  
とうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゆころ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生の話を聞き考えが変わったことが2つあります。先生が話してくれたことは、矢張りないことばかりでしたが、得に先生のお父さんの日記が、心に残りました。

1つ目は、はだか&ろけ落ちるほど原火暴のい力が弓強いところ。先生の話を聞く前は、それほどはい力ではないだろうと思っていました。人のはだも、少しのやけど程度だと思いでいたけれど話を聞きとてもしょうげきでした。

2つ目は、原火暴の熱の高さです。初めは、たいして、熱くないのではないのかと思っていました。ですが先生の話しを聞原子火暴弓弾の熱の熱さは、太陽よりも回りの温度が高いことをしり、人が物が上空六百メートルの高さにあ、たな人でどれだけ苦しかったかと思った。

ぼくは、先生の話を聞き戦争のおそろしさや人がどれだけ苦しかったかや、原子火暴弓弾のこわさを知ることができました。

ぼく達は学芸会で、戦争の物語りをするので、先生におそわった。戦争のおそろしさをよく演じたいです。

ぼく達のために苦い思いも伝えてくださって本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この授業で、原爆のおそろしさを改めて知る事が出来ました。教科書での「平和のとりで」を読み、ほとんど知っているつもりでしたが、思っていたよりも知らなくて学ぶ事がたくさんありました。原爆先生のお父さん<sup>(よしろうさん)</sup>はあんなに悲しい事を経験したのだと考えると、とても胸が痛くなります。話して下さい、熱線、衝けき波、原爆が落とされた時の、もう人間ではないように思える姿。自分には想像出来ないような物なのではないのかと感じました。

私は、一番<sup>(よしろうさん)</sup>のお父さんの被爆者達を助きたいという気持ちにとっても感動しました。助けてくても助けられない。でも、やはり助きたい。私だったら絶対に出来ない事だからです。

そして、心に残った事はよしろうさんが助けた、一人の女の子の事です。何年か経ちその人から手紙が届いたという事は、それだけよしろうさんに感謝しているというあかしなのではないかと思えます。助けていなければ女の子は、もしかしたら、天国へ旅立っていたかもしれない。そう思った時、原爆のおそろし



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の授業を通して、改めて  
原爆のお話を学びました。あまり、  
原爆の真実の大きさ(あまり)考えたく  
があまりしませんでした。原爆先生の  
話を聞いて、これまで原爆がおそしい  
ことでは思っていたけれど、原爆の被害者  
に代わって(かわり)原爆を受けた人の  
話(話)を話(話)すのは全く違(違)いました。  
平和(平和)の原(原)動力(動力)が分かりました。  
僕も平和(平和)に少しでも近づ(近づ)きたい  
をして、このようなことかな、ように感じ(感じ)て、す  
良い体験(体験)をさせていた(いた)だき(だき)あ(あ)り(り)が  
う(う)ございました。原爆先生の話は一生  
わす(わす)れ(れ)ず(ず)ん(ん)あ(あ)り(り)が(が)う(う)ございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾の直経、重さ、名前(の付けられた理由)原子爆弾が落下時の風の名前、どのくらいの高さから落下のかなど、原爆に関する事が資料を使って表に載っていて、分かりやすかったです。また、原子爆弾による被害も、アサヒがあの話をよく取り扱って、太陽より熱いなど、7000℃という数字だけでは分からない事も、例を出して説明していて、分かりやすかったです。原子爆弾が落とされる候補となつた都市として、京都が奪がっていて、ごぼうの目になっているから被害が分かりやすいという候補に奪がれた理由、また、日本を支配する際には、日本人の反感を買わないためにやめたという事が分かりました。原爆先生の話の中で、原爆の<sup>心</sup>に、被害を受けた人達のむごたらしいあり様、お父さんが実際に体験した事を分かりやすく表していた。ニコラスなどのXデーなどで、原爆の心には被害を受けた人が多い事は、知っていたけれど、本当はもっと、恐しく、体だけでなく、心の被害も多かったのだと、改めて感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、原爆は人々を苦しめていたのだらうなと思いました。原爆先生が鼻をうきかけて口で原爆が落ちた感じのを表現した事でぼくはびっくりしました。でも、落とされた人はびっくりするどころではなく、一瞬で命を落とすのだらうと思い、悲しくなってきました。また、昔の人は大変だったのだらうと思いました。ぼくはなんで戦争なんかをやるのだらうと思いました。今みたいな戦争をやらない世の中が続いてほしいと思いました。

広島と長崎に原爆を落とされた時にポツダム宣言をしました。長崎までも落とされる位なら広島に落とされた時よりも前にポツダム宣言をすればよかったのではないかと思います。ぼくは原爆先生の話を聞いて、当時の広島市民の苦しさが分かりました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原子爆弾とはどんな物なのか、知りませんでした。でも国語で  
学んで原子爆弾とはおそろしいもの、人の命を一瞬でうばってしまうもの  
だと知りました。原爆先生の特別授業を受けて、私は先生のお父さんが  
受けた体験を自分の事のように真険に聞いていました。私は先生のお  
父さんが日々をどのような思いで過ごして来たか、原子爆弾のおそ  
ろしさや被害を受けた人達の様子はどんな様子だったのか、  
先生の話し方の一言一言に思いがこめられていてその時の様子が  
強く伝わってきました。まるで自分が広島にいるように感じら  
れました。先生はお父さんと原子爆弾についての博物館に行った  
という話しをしてくださいました。その時にお父さんが被害にあった  
父の模型を見て、「きれいすぎる」と言ったのは実際に体験した人  
だから、原爆のおそろしさを体験した人だから言える事だと思いま  
した。私はこの授業で原子爆弾とはとてもおそろしい物、建物や  
人におそろしい被害をもたらす物、二度と使ってはいけない  
不必要な物だと思いました。私はこの原子爆弾の「おそろしさ」、  
「怖さ」、「被害」、「不必要」という事を忘れずにはいけない、伝えていかな  
ければいけないと思いました。私はこの授業で学んだ事を忘れませ  
ん。私達に原子爆弾についての特別な授業をしていただき  
本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、池田さんの授業で聞いたことは、  
ぼくが少し前本で読んだ戦争中の被害と池田さん  
に聞いた被害は池田さんが教えたくれた被害の  
ほうが、考えられないほどひどいことでした。

ぼくは、池田さんのお父さんが経験したことは、  
この後の時代で原爆を使用しては、いけない  
むしろこの世から、原爆をなくすことの方が、  
思いました。また、ぼくは、今の平和な時代に生れることが  
できるとても幸せだなと思いました。また、74年前に  
これだけのあざむきしいことがあつり、たくさん  
の人がなくなりました。これからの時代につたえていく  
池田さんはすごいと思いました。ぼくは、池田さん  
の授業で学んだこと、おすめないでおきたいと思  
います。本当にありがとうございました。

ぼくの学校では今年、学芸会があります。ぼくたち  
も年生は戦争についてのお話です。ぼくは池田さん  
のお父さんや戦争中生きていた人の気持ちになりか  
んはって役をえんたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆のことについて、とてもあまく考えていたと、今回の授業を通して、知りました。原爆を落とした人もとてもつらい気持ちだったのではないかと思います。被爆して亡くなった人は広島市で、40%程だと知り、とてもおどろきました。一発の爆弾で、たくさんの人の命をうばうことのできるものは、今後絶対に使ってはいけないことだと改めて、強く感じました。原爆によって、衝撃波は、音速よりも速い440m/秒は、とても熱い風がこんなはやさでした。私だったら、たえられないと思いました。爆心地の近くで、体の水分が蒸発して、消えたというビデオを見てから、おそろいと思いました。池田さんの活動から、作業をしている人も、とてもつらい気持ちだと知りました。私は原爆のおそろさを、まだまだ知らない所が、たくさんありました。もし、私が池田さんの活動をしていたら、絶対に、にげ出していたと思います。私は、原爆ドームなど、原爆について知らせる戸所に行ったことがありません。そのため、話を聞いて、とても怖く、おそろい気持ちになりました。今の私には、ふかにはがれおちるなど、想像もできません。今の時代がとれだけ幸せか、知ることができました。とてもきょうな話を聞かせていただき、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いて自分が想っていたより  
原子爆弾投下後の広島市内の様子か  
かったことか分かりました。  
先生の父が実際に体験したことなので  
話が分かりやすく実際の様子を矢張り  
できました。

原子爆弾が爆発した直後の地面の温度が  
すごく高くてびっくりしました。地面から少し  
はなれているので地面の温度があんなに高  
いとは思いませんでした。

今は日本は平和だけど昔は戦争があった  
ことをわすれてはいけません。思いました。

今日のことと戦争、原子爆弾の恐ろしさを  
学ぶことができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこ</sup>別授業を受講して

表

この前は、原爆の事を沢山教えてくださり、ありがとうございます。  
私は、原爆について、くわしく知らなかったのので勉強になりました。他にも投下条件があったのは、初めて知りました。私は、最初「7000℃の少年」の意味が分からなかったけれど、投下された原爆がリトルボーイ(少年)で、表面の温度が7000℃だと聞いた時、「7000℃の少年」の意味が分かりました。少年が、原爆とは、思わなかったのので、おどろきました。義三さんが、昔軍の人で、実際に投下後その様子を見ていて、原爆のおそろしさなどを49の人に伝えていっているのは、とても素晴らしいなと思いました。私はこのお話を聞いて、改めて、原爆のおそろしさや、平和の大切さが分かりました。私は、原爆のおそろしさや、平和の大切さを、49の人に知ってもらいたいと思いました。この前は、下石神井小学校に来てくださり、ありがとうございます。貴重なお言葉を聞けて、とても良かったです。原爆は、二度と使ってはならない、そして平和を守ることが大事であると分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生で学んだ事を通して、原爆のこわさを初めて知りました。何mはなれていても、ヤけどしてしまうなんて今では考えられません。太陽の表面は、約6000°で原爆は約7000°で、1000°も原爆の方が高いなんて信じられません。原爆で死んでしまった死亡率が40%。今そんな事が起きてしまたら今みたいに簡単にご飯を食べられたいと思います。約600mの上空で爆発したのに、何km先までとどいたなんて、どれだけ外国の技術者があつたのかが分かります。原爆に巻き込まれた人の気持ちも、分からないけれど、多分とてつらかつたと思います。今私達は平和で暮らしているので、戦争のこわさなんか知らないうまいし、食べ物も簡単に食べらる物と思つていたので、ちかんと学ぶ事ができました。これから少し気になつていきながら生活していきたいです。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生<sup>じゆこう</sup>の特別授業を受講して

表

私は、池田先生の特別授業を受講して、感じた事初めて知った事がたくさんありました。その中でも、絶対に忘れてはいけない事として、原爆のいかに、たくさんの方々が出てきている。その人達の生きていたかた、という気持ちも私は自分自身、忘れてはいけない事だと思えます。池田先生が話してくださった、トラックに乗りこもうと必死になっている人々の話を聞いた時、私はその光景を想像しただけで身ふるいました。なので、実際その場面にいた人々は、どんなに、こわかったのだろう。どんなに悲惨の光景だったのだろうと思うと、涙が出てきました。また、被害にあつた人々の事を思うと、私が今の時代、生きている事を、幸せに感じました。そして、被害にあつた人々や、亡くなった人々に、改めて、感謝をしたいと思えます。今、この幸せな時間や日々があるのは、74年前の、8月6日午前8時15分に落とされた、原子爆弾、8月9日午前11時2分に落とされた原子爆弾が落とされたからこそ、今の日々があります。なので、その戦争が起きていた時代に生きていた人々に感謝をし、この戦争、原子爆弾が落とされた事を絶対に忘れません。池田先生ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、初めて、こんなにくわしく、原爆の話  
聞きました。そして、私は、沢山のことに驚  
きました。例えば、「原子爆弾の600m下まで、  
3000℃もあるということについて、驚きまし  
た。そして、私は、もし、自分達のところにも原子  
爆弾が落されたら、一瞬で命がなくなる  
だろう、と思いました。また、私は、自分達  
が平和な時代に生まれて、良かったと思  
いました。

この話を聞いて、私は広島が被爆され  
て、死亡率が40%、つまり、約半分死んで  
いることを知りました。私は、改めて、自分達  
が平和な時代に生まれて良かったと思いま  
した。

私はこの話を聞いて、改めて、戦争の恐  
しさを知りました。これからは私は戦争が  
起きないように入念に注意、そして、呼びか  
けて行きたいです。いけた先生、本当にあ  
りがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

この間は、わざわざ石神井小学校に来ていただきありがとうございます。

私は、池田先生のお話を聞いて、原子爆弾や戦争がどれほどおそろしいものなのか、よく分かりました。

今までは、私たちは東京都に住んでいて、広島県や長崎県というはなれている場所で、あまり関係のない事だと思、ていましたが、中心は100万℃、外側でも7000℃というとてもあつく、その場所を一瞬にして火の海にし、人々を殺す原子爆弾を唯一投下された国、日本人の一人として、これから、いろいろな人にこの話を受け継いでいかなければならないなと思、いました。日本だけでなく、世界にもも、と原子爆弾のこわさやおそろしさを伝え、戦争などをしてい、る国などが少しでも減らせれば、いいと思、いました。

池田先生、ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生、今日下石神小学校に来てくださり、ありがとうございました。

この特別授業を受講して私たちの知らない事がいっぱい知れました。

爆弾にあつた私たちのくらしが自分には分からなけれど、実際に

自分がその時に広島にいたら、人生がすべてうはわれ、やけどが痛すぎて泣くといふところではなかつたろうなと話聞いていて思いました。

痛さを想像すると、すごく鳥肌がたつて深いです。この時代に生

まれてよかったなとすごく思います。授業が終わり家に帰ったら

すぐお母さんや兄弟に聞いた事をできるだけ話しました。

ほんとうに、その時間がしあわせなんだなと、ご飯をゆっくり食

ふることがしあわせなんだなと、あらためてじかんしました。

ほんとうにありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

私は原爆先生の話を聞いて、戦争って  
こわいねと感じました。「ひびがはがれて、ほ  
どの言葉を聞いてしまうと想像してしまっ  
てこわかったし、聞いていて、っらかったです。

私は、平成に生まれて本当に良かったねと改めて  
思いました。昭和に生まれていたら戦争に  
あっていたかもしれないからです。戦争を行っている  
時代に生まれてきた人や、戦争で死んでしまった人  
がとってもかわいそうだねと話聞いて  
思いました。特に生まれてきたばかりの小さい  
子どもが戦争で死んでしまうのが一番  
かわいそうだと私は思いました。まだ楽しい  
人生を送っていたのに「戦争」で死んで  
しまうからです。

私はこの学習を通して1日1日を大切に過ごして  
行きたいです。また、「私たちにとても幸せねんだ」という  
事を忘れるずにこれから生活していきたいです。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生へ

今回は原爆についてを教えてくださいありがとうございました。  
私は、小さい頃から、ひいおばあちゃんが話してくれ、  
戦争の話に興味を持っていました。世界遺産の原爆ドームは、  
4年生頃に知りました。ドームの形と残ったレインが、原爆のおきこは、  
いかに戦争を知らない私達の世代にも、伝えてくれている大切な  
遺産です。原爆ドームを取りこゆり運動もあつたと聞きました。  
でも、守ってくれ、た方々に感謝の気持ちでいっはいいです。

6年生になって、日本が外かえてくる外国との問題や、他の国  
の今も続いている戦争にも、興味を持ちました。ロシアとの北方領土問  
題や、韓国とのいん婦問題、竹島問題について、最近も調べています。  
国が違えば、日本に対する考え方や見方も変わるのて、これからは、戦争が関わる  
他国との問題を調べていこうと思つています。

今日の授業を通して、私は原爆のおきこは、また、もう二度と、  
戦争をしてはいけなるといふ事を今までより強く、心から願うようにな  
りました。原爆を体験し、私達にまで伝えてくださ、た方々に  
感謝の気持ちでいっはいいです。

池田先生、今回は、原爆の事を私達に教えてくださり、

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

特別授業をしてくださり、ありがとうございました。  
ました。

私は、戦争のない平和な世界で生まれてこれました。でも、  
この平和は、昔から続いているものではないことを改めて感じ  
ました。戦争の爆弾のいりまは体験した人ではないと分から  
ないけれど日本でたった73年前に爆弾が落ちてきて人々  
の生活がうばわれた。だから戦争のようなことは絶対にしてほしく  
ないという願いがまぐ分かりました。たくさんの人々が苦しみ、  
戦争の怖さを教えてくれたから今の私がいると思います。  
もし、人々の苦しみ、戦争の怖さを知らなかったら同じことが  
くり返されるのだと感じました。

私は、この話をしていただけで戦争怖さを改めて知ることが  
できました。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほくが、この授業で心に残ったことは、  
二つあります。一つ目は、資料館にあるような  
被爆した人のイメージ像と、本当に被爆した人の  
姿は全然ちがうということです。このことを  
聞いてほくは、改めて原爆のおそろしさ、そして  
今自分が生きられている幸せを実感しました。  
二つ目は、今でも放射線をあびてしまっ  
て苦しんでいる人がたくさんいるということ。す  
自分たちが人をおこした戦争なのに、その戦争  
で次世代の人たちも苦しめられる。このことか  
ら、もう二度と戦争がおきてほしくない  
と感じました。

たとえどんなに相手の武力が強くても、  
きちんと断れる強い心をもった国になって  
ほしいとほくは思いました。

この原爆の授業を通して、これから自分が  
どのように生きていくべきか、改めて考えるこ  
とができました。ありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

わざわざ遠い所から、練馬区立下石神井小学校に私達のために、お越しいただき誠にありがとうございます。

私は正直、戦争のことについて、あまり知りませんでした。私の中の印象は二度と起こしてはならない、人の命をうばうものだと思っていました。原爆先生の話をお聞きし、改めてそう思いました。私が原爆先生の特別授業を受講して、一番心に残っているのは人間のカで太陽より高い温度のものをつくれることができ、1秒の間で約2万人の人々が亡くなったということです。私は、最命を尊重するべきだと思いました。そして、私達がこの平和な時代に産まれてどれだけ幸せであるかを感じる事ができました。しかし、まだ世の中でも戦争をしている地域があります。だから、未来は平和な世界であることを願っています。

これからも、この活動続けてほしいと願っております。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生のお話を聞いて、ふたたびく達がそうしている原爆をまたくが、ていて原爆を受けた人たちにと、ては、それがいつくの上を物だ、たんだなと思ひした。原爆先生のお父さんの動画を見たときのお父さんが写っていたのを見て、当事、本当につらかったのが伝わ、て来て、ぼくまでをい、てしまいました。そして原爆ドームでその当事の人たちの姿をそうした人形を見て「申しすぎる、と言、たの心に残、ています。その言葉はつら、た当事をものがた、てるよう、て心に残、ています。でも助けた女の人から手紙を送、てもら、うことができて上、か、たをと思ひました。原爆先生のお話を聞いて、お、は、り人との争いはよくないと思ひました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生こと池田先生へ

この間は貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。  
先生が話して下さった時、私は、「平和な時代に生まれてきて  
良かった」という気持ちと、「戦争中に生まれてきた人たちがかわい  
う」という気持ちの両方を持っていました。

今、アベ総理が戦争ができる国に変えようとし  
ているようですが、この前の先生の話聞いてみると、  
戦争をしようという気持ちには、全くついていけな  
いと思いました。

良かれと思って人間をやったことは、そのまま悪い方向へ  
進んでいくことは、これから生きていく上でたくさん  
あると思います。

私は、今回の経験をそのまま活かすことはできません  
が、何かこれからの世の中で役に立てるよう  
がんばってみたいです。

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生へ

私は原爆あつちをあまり知りません  
でしたが、けれど池田先生の話を聞いて  
原爆の恐しさを感じました。原爆  
当時の様子、人間が分からない人、皮  
ふがとけている様子など想像す  
らできません。原爆の中心温度1万  
度とは、太陽より熱いので、私がその  
熱を浴びたら、一瞬で死にます。  
私がもし原爆直後の広島にいたら、軍  
の命令を聞かずに帰っていたと思っ  
ます。池田先生のお父様はすごい勇  
かんたに思いました。一生懸命人々の  
のためにいやになっても働いてすごく  
良い人だと思えます。私もそんな人間にな  
りたいです。

このような話をしていただき

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田先生へ

この前は、戦争のお話を下さり、  
ありがとうございました。

私は、夏休みの自由研究で、「平和」という  
テーマで調べまとめるということをしました。  
そのときに、広島のことにも調べたの  
ですが、池田先生のお父様が体験  
された壮絶な出来事は、リアルに感じたり  
することが出来なかったので、お話を聞けて  
うれしかったです。私の将来の夢は世界の平和  
に貢献することです。だから、今回のお話を今後  
も忘れず、大人になったら、後生の人達に伝えて  
いきたいなあと感じました。

今後、多くの子供に、戦争について伝えて  
いってください。

お元気でいてください。

本当に、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田先生へ

私は原爆のお話を聞いて、戦争のおそろしさや怖さなどを知る事ができてよかったです。

お話を聞くと私たちは、平和な時代に生まれてきて本当に良かったなと思いました。

お話を聞く前は戦争の事を聞くんだなと思い、あまり話の重さが分からなかったけれど話を聞くにつれて話の内容の深さや軽い気持ちでは聞けなかったなと分かりました。

池田先生の音の表現などがあって、

本当に戦争のころのその場にいたかのようでした。

話し方も戦争の事なので暗い感じでした。

怖かったけど話の内容をよく聞くと池田先生の

お父さんのつらさなどが分かってきて戦争は怖いものだとあらためて感じました。

戦争のお話を通してあらためて、戦争とは怖い

ものなんだなと知り私たちが生まれた時代は

平和で良かったなと思いました。

原爆のお話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この度は原爆のこときくわしく教えていただき、  
ありがとうございました。

ぼくは「戦争はやめてはいけないし、そう改めて  
思いました。

池田先生のお話を聞いていて先生の原爆投  
下の音はすごくビックリしました。

またビデオでも見たとおり原爆のはかい力が、  
おそろしさなど、どれもこわかったです。

最後にぼくは原爆というおそろしい武器は  
使ってはならないこと、そのために戦争を  
してはいけないこと。

その2つのことを池田先生から教えて  
いただきました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこの特別授業を受講して思ったことは戦争をおこさないためには、ふたんから回りにいる友だち、こいん、先生おほご着、かぞくを大切にすることが大事だと思いました。

ふたんからそうゆうことをバカにしていれば、みんな思いやりをもって行動すると思うので戦争はおこないと思います。しかし今の社会ではそれがじつげんできるか分かりません。

なぜならいま世界ではさまざまな問題が発生しているからです。

私は世界が一つになってみんなが思いやりをもてば、北朝鮮の問題などもかいついて世界よりよくなると思っています。とてもうれしいお話を私たちのために話してくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話聞いて、原爆で被害を受けた人々が皮が剥がれ、焼けはがれてたりして、その姿はもう人間では無いかのようだと聞いて、ビックリしました。

それと、原爆のいけくのおそろしさがすごすぎて、バツとしました。

被爆者数が24万人というのと死者数が14万人で、5人に2人が殺されているという事を知りました。

動画で観せてもらった階段みたいな所に座っていた男の人が原爆を受けた後に黒い影のシミだけが残るなんて...

ぼくはこの授業を受けて、もう二度と戦争が起きてほしくないと思いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、ついおばあさんが空襲で死んじゃったので本  
 くに戦争はおきてはならない物だと思<sup>思</sup>いました。けど本くに  
 戦争のこわさをあか<sup>あ</sup>てい<sup>い</sup>な<sup>な</sup>か<sup>か</sup>た<sup>た</sup>けど、原爆先生の特別授業  
 で戦争のこわさがあ<sup>あ</sup>かり<sup>り</sup>ました。原爆がおちて多くの人<sup>人</sup>が  
 死<sup>死</sup>ん<sup>ん</sup>じ<sup>じ</sup>ゃ<sup>ゃ</sup>たり<sup>り</sup>して、ひどいと思<sup>思</sup>いました。ぼくたちは、  
 平和なよ<sup>よ</sup>の中に生ま<sup>ま</sup>れ<sup>れ</sup>て<sup>て</sup>も<sup>も</sup>し<sup>し</sup>や<sup>や</sup>あ<sup>あ</sup>せ<sup>せ</sup>た<sup>た</sup>と思<sup>思</sup>いました。  
 戦争はひどい<sup>い</sup>です<sup>す</sup>けど<sup>と</sup>その<sup>の</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>を<sup>を</sup>子<sup>こ</sup>ども<sup>も</sup>や<sup>や</sup>ま<sup>ま</sup>ご<sup>ご</sup>に<sup>に</sup>話<sup>は</sup>さ<sup>さ</sup>な<sup>な</sup>い<sup>い</sup>  
 と<sup>と</sup>来<sup>来</sup>れ<sup>れ</sup>ど<sup>ど</sup>も、こ<sup>こ</sup>う<sup>う</sup>い<sup>い</sup>う<sup>う</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>が<sup>が</sup>お<sup>お</sup>き<sup>き</sup>て<sup>て</sup>し<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>う<sup>う</sup>と思<sup>思</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>した<sup>た</sup>。  
 あ<sup>あ</sup>し、ぼ<sup>ぼ</sup>く<sup>く</sup>は<sup>は</sup>原<sup>原</sup>爆<sup>爆</sup>先<sup>先</sup>生<sup>生</sup>の<sup>の</sup>話<sup>話</sup>を<sup>を</sup>き<sup>き</sup>い<sup>い</sup>て、と<sup>と</sup>も<sup>も</sup>戦<sup>戦</sup>争<sup>争</sup>は<sup>は</sup>お<sup>お</sup>き<sup>き</sup>て<sup>て</sup>  
 は<sup>は</sup>な<sup>な</sup>ら<sup>ら</sup>な<sup>な</sup>い<sup>い</sup>も<sup>も</sup>の<sup>の</sup>で<sup>で</sup>も<sup>も</sup>あ<sup>あ</sup>り<sup>り</sup>ま<sup>ま</sup>す<sup>す</sup>し、つ<sup>つ</sup>み<sup>み</sup>の<sup>の</sup>な<sup>な</sup>い<sup>い</sup>人<sup>人</sup>も<sup>も</sup>死<sup>死</sup>ん<sup>ん</sup>じ<sup>じ</sup>ゃ<sup>ゃ</sup>  
 う<sup>う</sup>い<sup>い</sup>う<sup>う</sup>ひ<sup>ひ</sup>ど<sup>ど</sup>い<sup>い</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>だ<sup>だ</sup>と思<sup>思</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>した<sup>た</sup>。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生へ

ぼくは初めて原子爆弾が落とされる条件を学びました。

この原子爆弾において十四万人の尊い命が失われたことは本当に悲しいと思いました。また、被爆率が七十パーセントはおどろかされました。

そして、義三さんたちが過ごした九日間は色々な事があり辛かったと思います。今年の六月に義三さんがお亡くなりになったことを本当に傷ましいと思います。

ぼくはもう戦争はしないと気持ちを持ってきます。

この度は本当にありがとうございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の話を聞いて改めて、戦争がいかにもひどいことなのを知りました。原爆先生のお父さんが言った「きれいにする」という言葉が、心にひびきました。そして、爆心地にいた人が炭になってしまったという話に、僕は、おどろきをおぼせました。その場にはいた人の気持ちや町のほうきょうが頭にうかんだときになみだが出そうになりました。原爆先生の授業を受講した後に行った移動教室で見た博物館に展示してあった原爆に関する物の数は、とても原爆のひんさんを物語っていました。これからは、原爆先生の話を忘れずに生きていこうと思いました。貴重な話を聞かせていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、二年生のとき「ひろしまのヒロカ」という本を読んで、初めて原爆の存在を知りました。でも、自分はその時、どれほどおそろしいかは知りませんでした。

そして、先日先生のお話を聞いたリして、ものすごく、おそろしいものであるということを知りました。太陽の表面よりも熱い原爆が何も悪いときをいいない人たちのもとへおとされたことに僕は胸をいためました。また、自分は平和に生まれてこれてよか、たなとも思いました。

皮ふなどがとけてしまったりと先生がおしゃったときに僕は、背骨がこわりました。自分はそれのおおなものにあいたくないし、他の人もあわせたくない思いました。なので、先物のように、自分も子孫たちに伝えたい。もう二度とそのようなことのないようにしたい。でも、また、僕は今年の学芸会で戦争のお話をしたり。僕は先生が学んだことを考えながら、演い、観客に、戦争のお話をたえませ。先生もぜひお越し下さい。先生のおかげで、原爆のお話を知ることが出来ました。本当に有り難うございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この前の授業を通して原爆のおそろしさなどを私たちに教えてくださり、ありがとうございました。国語の授業で習った、

「ちいちゃんのかげおくり」などの物語で、戦争のおそろしさは、知っていたけれど、それ以上に戦争はとてつもないものだと知り、本当に戦争はしてはいけないことなんだと、改めて思いました。戦争は自分にあまり関係ないと思っていたけれど、今回、原爆先生の話を聞いて平和な日本を未来につなげていくには、これからの社会をつくっていく私たちが後の世代に戦争のおそろしさや原爆のおそろしさを伝えて呼びかけていくことがとても大切な事ではないかと思いました。

戦争の苦しさやおそろしさ、そして、平和の大切さを教えていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田先生へ

ぼくは、池田先生の話を聞き、産まれた時代が平和なときで良かったと感じます。なぜなら、池田先生のお父様のように、十歳で兵隊にされるのは、まだはやすぎると思っていたからです。

また、先生の話の中で、人間がいっしょでいなくなり、かけがえが残るといふ場面が不思議に思いました。また会う時がありましたら、教えてもらえると悩みがなくなります。

先生の話は、先生のお父様がすごく伝わるように話してもらえたので、もう一度とこのような戦争が起らないことを改めて願いました。

ぼくは、原爆の話を聞いて、やっていいことと、やってはいけないことの区別しなければいけないと考えました。

下石神井小学校に毎年来ていただきありがとうございます。また、これからも皆に伝えて、戦争のこわさを教え続けて下さい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

1

僕は昔に戦争があったことは知って  
いました。しかし、原子爆弾が実際にはど  
ういった物なのかは全く知りませんでした。

一瞬で大勢の人々の命がうばわれた  
事や皮肉がただれた人々はもう同じ人間  
には見えなくなっていた事を知り僕は  
なみだがありました。今僕が平和な  
場所です。健康的に生き永らえていることは  
とても幸せな事だと思いました。人の温もり  
を感じさせる事さえもが幸せに感じられると  
いう話を聞いた時には僕のかなやみなが  
とても小さな事に感じました。

過去に辛い事があったが、今の日本が  
あると知って原爆先生の特別授  
業で聞いた事は必ず忘れるはな  
らなうと思ひました。さらに僕たちの次の  
世代にも言い伝えていく必要がある  
と思ひました。

この度は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、池田さんの話を聞く前までは「戦争は怖い」とだけ思っていました。でも、池田さんのお話を聞いて、戦争は怖いだけでなく多くの方が苦しみ、お亡くなりになった忘れていけないことだと知りました。

一番印象に残っているのは、広島県に原爆が落とされ、多くの方が一瞬でお亡くなりになったという事です。

たった一つの原爆で多くの人を殺してしまう力を持っている原爆が、今私の住んでいる町に落ちて来たらと考えただけでも「おそろしく」思います。

私は、戦争が無い時代に生まれて来た事がとても、幸せなことだとすごく思います。

これから戦争のことをよく知り私たちの次の世代に伝えていかなければならないと思いました。

そして、戦争のない日本をこれからも守っていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゆこうの特別授業を受講して

表

この原爆先生の特別授業を通して、学んだこと、感じたことは沢山あります。大切なことが、2時間と  
いっ少ない時間の中でいっつもありました。特に印象に  
残っているのが、池田先生のお父様の体験を元にした話  
の中にある、被爆した方が車に助けを求める所です。  
先生のお父様の仲間の方達と被爆した方を必死に  
車に乗せようとする...けれど、皮がはがれて手に  
嫌な感覚が残る。私なら、その経験1度したた"けで"  
全て投げ出して死んでしまうと思います。でも、戦争が終わ  
っても尚、原爆のことをビデオに残すなど、二度とこの  
惨劇が起こらないように願う姿に心を打たれました。  
先生の話聞いていただけでも辛くて苦しいのに、  
原爆を受けた方々はそれ以上に重い苦しみを背負わ  
なければいけないと考えると日本た"けでも絶対に  
戦争を起こしてはいけない。と、強く思います。

この原爆先生の特別授業を受けさせて頂き、  
本当に良い体験をしました。また、自分自身でも原爆が  
如何に怖いのか、ということ伝えていきたいと思ひます。

被爆した方々、そして池田先生のお父様の御冥福をお祈りします。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆についてくわしいことを聞くのは  
はじめてだ、たのび、とても勉強になり  
ました。

原爆は本当におそろしい物で、たくまんの  
むせい者が出て、一しゃんで人の開ツが  
なくな、たりひどい「おけこ」をしたり  
してしまふ人もいて、自分がその場に  
いたおけこもな、いのにすごく切なく  
なりました。

また、はくがつかんのもけいをみて、  
「きれいなむせ」と言、た言葉が心に  
のこ、ています。

私はこの言舌を聞いてもうせんそうはよく  
ないと思いました。

まちょ、うなお言舌を聞かせてくれて  
本当にありがとう、ございました。

これからは今ある「平和」を大事にして  
い、きたいと思、います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

私は最近原爆のことがとても気になり、「ヒロシマを伝える」という本を買って読んでいました。この大人向けで少し難しかったです。

原爆先生のお話はとてもわかりやすかったです。本では得られなかった知識をたくさん得ることができました。候補になった都市があるなど知りませんでした。一番候補として強かった都市が京都で本当に原子爆弾が落とされたら、日本の文化が一つも残りなくなり、日本として成り立たないと思いました。だから、京都に落とされなくて良かったと思いました。いずれにしても、この原子爆弾で亡くなった人けがをした人が大勢いることを忘れずにこれから過ごしていきたいと思います。この大きな被害は、あんなことを知らない人に広めていきたいと思います。このようなことがもうおこらないことを願っています。

貴重な体験ができて良かったです。ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受けて感じたこと  
があります。それは、「平和は大事」という事  
です。この平和は以前では無いと思います。なぜ  
なら簡単に平和はつくれないと思っただから  
です。簡単に平和が出来るのなら、戦争が  
あつたとしても平和が出来るはずで  
す。けれど、平和というのは、簡単につく  
れるわけではありません。一人一人が、  
平和を強く取がなければならない  
と私は思いました。

戦争で亡くなった方々は夢を無くしてしま  
ったと思います。私はその方々たちのために自  
分の夢は、しっかり持ち、その夢に向  
って「ど協しにいり」という気持ち  
を持ちました。本当に90分の間で命の大切  
さを知ることができました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、池田先生の話を聞いて、原爆のこわさをあらためて知ることができたと思いました。昔日本アメリカや中国に戦争して、多く人がきせいのしていたのが本当におそろしいと思いました。

池田先生のお父さんがいったひとことが本音におどろきました。

そのひとは、「きれいすぎる」という言葉です。

戦争の人で戦かっで生存している人は現在あまりないけど、戦争をしていた人の子どもの話をきけたと思いました。

きょう夜話をしてくれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生の話を聞いてなぜ人は原爆  
というおそろい物を作ったのかなあとき  
問に思いました。

そもそも戦争なんて話し合いで終わらせれ  
ばいいのに、しかも太陽よりあつい火  
を作ったのか知りたいです。

またなぜそのような人いきを作ったまで人が  
殺したかったのかなあと思いつながら話を聞  
いていました。

原爆先生の話を聞き終わってからまた、  
原爆の事を考えてみると、その話をし  
ている池田先生もつらいんだらうなあと思  
いました。

罪もない人を殺すのはおかしいと思いつも、  
原爆のようなおそろい物を作るほどの  
人間の知力をもっといい方に使ったらいま  
ぎら今よりもいい世界になっていたと  
思うのになあと考えていました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

10/20

何となくは知っていましたが、細かい所まで原爆の事を教えていただきありがとうございました。

私は、原爆投下時の音、「ラー、フー...バーン」という音で「こんなに大きい音なのか...」と思いました。また、2度目に原爆が落ちた時は長崎奇でしたか、すごくキョリがはなれていたのにもかわらぬ大きな音がしておどろきました。

3分の動画の中で「アメリカ人が原爆を空から落とす所と地上に落ちた所が全然ちがう所だから、やはりアメリカ人は頭がいいな。日本人だったら、真上に落として失敗しそう」と思いました。また、会社の外で待っていた人が、いっしょんにして影になったり、つうに怪力いっていた人が、ひふがむけてかわいそうな状態になたりするなど、戦争に関係ない人もいるかもしれないのに「日本人」というひとくくりにして、全部敵だ」と見て原爆を落とすのはいいかなと思いました。

エノケンは飛行機の名前ですが、機長のお母さんの名前でもあると書いて「おもしろいな」と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆という言葉は知っていましたが、原爆にかんするくわしいことは知りませんでした。

原爆先生の話を聞いて、ぼくは、バがしめつけられました。

もう二度と同じことをされたくありません。

ぼくは、被害者がどれだけ悲<sup>非</sup>しんだか、どれだけ苦しんだか、原爆先生の話を聞いて、よく分かりました。またこのことを聞いた時

ぼくは、その人達全員を助けてあげたくなりました。

ぼくは、大人<sup>に</sup>になってもこのことは、忘れず次の世代へと、戦争をしてはいけな<sup>い</sup>と伝えていきたいと思います。

原爆先生、ぼく達に、このような大切な事を教えていただきありがとうございます。

鈴木 虹ハ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、どんなに戦争がいけないことなのか、そして命の大切さについてあらためて学ぶことができました。原爆先生のお話から、その時の人々の苦しき、辛さがたくさん伝わってきました。この事から、どんなにも人々を苦しませることは、もう、一生あってはいけない事だなということを感じました。

そして、何も罪のない人々がどうしてここまで苦しまなければならぬのだろうかというところから、それと一緒に、一つ一つの命の大切さにあらためて気付かされました。

今回のお話から、私はこの原爆を実際に体験したわけではないけれど、たくさん大切なことを学べたので、また機会があれば私も、他の人に伝えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、おいそがしい中原爆について  
教えてくださりありがとうございました。

私はたった70年ほど前に人々がこんなに  
たくさん死んでしまったことにショックを受けました。  
今ある平和な暮らしにうまれたことにとても  
感謝の気持ちでいっぱいです。

当時のことについてとくに関心をもった  
ことは原爆です。太陽よりもすごい  
7000度の熱なんでもものすごくびっくりでした。  
とてもおそろしいことですが、私は興味  
がわきました。

私はこの授業を通して、平和な今にいられる  
ことに感謝をすること、そしてこれから先も  
1人1人の力で平和な毎日をつくることが大切だと思  
いました。いろいろなことを教えてくださり  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて戦争は世界の  
人々をきずつけているだけの物だ  
とぼくは思います。

原爆先生の話を聞いてとても戦争  
のえいきうで人々が大きなけがや  
大勢の人が死んだりしたりすみにあ  
たりして原子爆弾や核はやらばり人々  
をきずつけた大変な物だと言話を  
聞いてあらためてあぶない物だと思  
いました。

原爆先生のおかげで戦争は大変  
あぶなく人の命をあさりとうばってし  
まう物だと言話していただきありが  
たうござります。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

私は前、原爆ドーム等々を見たことがありますが、やはり、被爆者の話はリアルで分かりやすい。原爆の恐ろしさ、原爆のもたらした被害、よく分かります。でも、本人が見たほどには分かりません。原爆の恐ろしさは、やはり、見るよりも被爆者の話を聞くのが一番だと思います。また、後日、夢に原爆が出てきて、恐ろしく飛び起きてしまいました。被爆者は、こんな思いを、いやそれ以上に恐ろしい思いをしたのだと思う。改めて原爆のもたらした被害はかたがた大きかったのだと思いました。生きている人も、亡くなった人も、みんな苦しい思いをした。その苦しみが原爆から来たものだと思う。もう二度とこんな事は起こってほしくないと思いました。原爆は、戦争はもう二度と起こるべきでないし、起こすべきでない。そう強く感じました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講して学んだことがたくさんあります。1つ目は、原爆のおそろいです。広島の人口が35万人で、被爆者数は24万人、死者数は14万人、死亡率が40%と知った時、原爆がいかにおそろしい物か分かりました。2つ目は、原爆の被害を語る人が少なくなっている事です。広島に原爆が落とされたのは70年前のことなので、実際に体験した人も少なくなっていることが分かったので、これからは原爆について教わった私達が次の世代へ伝えていくことが大事だと思いました。私は、この特別授業を聞いて学んだことを色々な人に語ることをしなければいけないと思いました。周りの人からでも、原爆先生に教わったことを話すことがいいと思いました。そして、一人で、多くの人に伝え、2度と同じことがおこらないようにする努力を一人がしていくことが大事だと思いました。

私はよしぞうさんの言葉で原爆資料館の模型を見て「きれいすぎる」と言った所が心に残っています。この一言で原爆がどれだけ悲しいものか分かりました。なので私は、このような事が起らないよう、私自身なにかできることをすべきだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、あまり戦争を知りませんでした。けれどこの授業を通して、どれだけ原爆がおそろい事がどれだけ争いは人をきずつけるかなどを学びました。まず原爆のいかに知りました。-しゅんで人の命をうばってしまうという事を聞き想像以上におどろきました。

それから実際に体験した人が話していると思うと、どれだけのおそろい事がおこったかということが伝わってきておそろしくもあり勉強になりました。

始めて聞いた言葉もあり「真空」「ほう射線ほうしゃのう」「キノコ雲」など覚えていたほうがいい言葉もたくさんあったと思いました。この授業は改めて「命」の大切さに気が付く事ができる重要な授業だったと思いました。私はこれからも「命」の大切さを考えながら生きていこうと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゆこウ

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて、風の音+  
原爆の音などをリアルに感じてもらい  
とても分かりやすく想像がとてしめやすかったです。  
また、和達の時代で、またせんそうが来るとなると、  
ふるえが止まりません。そして、映像を見ると、  
風のように消えさる人間の姿を見て、これほどに  
人間と人間の単純な関係がとてしめやすかったです。  
そして、せんそうを無くすため話を聞いて、毎日大切の  
ことだと学びました。また、これから、和達は、  
平和に過すことが、未来を作るために日々努力  
したいと思いました。昔のように、身分差がなくなった。  
死刑が、さげんなどか、多数が、とても危険  
ということが分かりました。  
これから、たくさんの方に原爆を伝えて行って  
ください。このために、とても貴重な話を本当に  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゆこウの特別授業を受講して

表

1941年12月の御前会議で東条首相のもと太平洋戦争は始まった。1945年8月6日に広島に原子爆弾は落とされた。広島=落ちたのはフルトニウム型であり、大量の原子がぶつかっておこる層が熱風に変わり半径約10kmに及ぶ広島市街は一瞬で丸ごともしくは消えた。しかも言わしがつたのはアメリカの原子爆弾の威力を調べたためだけに落とされたのだ。

先生の話を聞いて思ったが、人はあまりにも高い熱にさらされると痛みもなく蒸発すると。これを聞いて僕は、とても怖いと思った。い体もなく一瞬で原爆が消えたのだ。人が同じ人を殺すのはとても恐ろしい。なので、戦争はくり返しては絶対にいけないと思った。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講して

表

私は原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講し、原爆のおそろしさ・スナガとだけ  
だけ苦しんでほしいのか、今後世<sup>よ</sup>にあってはならないということ  
を学ぶことができました。原爆のことはあまり詳しく知らない  
し、あまり興<sup>きょう</sup>味も無く「まあ、くはつして人がいっぱい死<sup>し</sup>んでしまった  
ことかな?」くらいのかるい気持ちでした。今回原爆先生に特  
別授業を受けさせてもらったことで、詳しく内容を知らることが  
出来たし、今までかるい気持ちで見えて来た原爆のニ  
ューズも興<sup>きょう</sup>味がなかった原爆もまたニュースを見てみた  
くなったし、興<sup>きょう</sup>味がでて、もっと知りたい!と思えるよう  
になりました。すべては特<sup>じゆこう</sup>別授業を受けさせてくださった先生  
のおかげです。こころにえいぎょうをあたえるような話だ  
とは知らなかったです、本当にありがとうございました!  
これから原爆のこともっと知り、次の世代に  
受けつがられるようにしていきたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は 原爆先生のお話を聞いて、たくさんのお話を知  
 りました。今の時代だと私には原爆爆弾のことを  
 いろいろ知っているけれど、案外とよく怖いことを改めて  
 感じました。たとえば落下されたあとの状態は  
 見てはいけませんが聞いてみるだけでもよく怖く感じました。  
 昔は新聞のときはそんなことが、思いをした人ばかりの  
 ことと悲しく感じました。私は原爆ドームや資料館  
 などに一度も行ったことはいけませんが、よく知  
 りました。そして聞くとき全然そんなことを知りません、  
 たのびてくつ、他人の様子を覗いて、聞く人が怖く感  
 じると怖いし、聞くのがつらかったです。そのことも自分  
 どうしていけば平和になるか、ということも考えました。  
 これからも私には原爆や戦争のことをよく知り、少しでも  
 よい世界にしていきたいと思えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

私は原爆先生の話を聞いて、2つだけなことを学ばせて  
もらいました。

それは原爆がどれだけひどかったのか。

そして戦争は絶対にしてはいけない

という2つのことを学ばせてもらいました。

1つ目は私は原爆が落ちた場所、死者も出て  
ひどかったことは知っていました。ですが、本当に

ひどくひどいことだとまでは知りませんで  
した。おこし再現の仕方が上手で、自分が本当に

その場にいるように感じました。

あまり簡単には言えないけれど、ただ体験してみただ  
けになりました。そして、それを体験してみただけでも

後世に伝えていきたいなと思いました。

まだ原爆ドームには行けませんが、

いつかは行ってみたいですし、国語の勉強

でも頑張って話はずいぶん分かりました。

でもこの話を聞いて初めて原爆の

悲しさを知ることができたので、とても良い

勉強になりました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この間は原爆のおそろしさや、当時の人々の体験したさうなお話をしていただき、本当にありがたそうでした。私は広島県の原爆ドームを一回だけ行ったことがありますが、原爆がどう下されたら建物や、おんな子になっちゃうんだと知って、怖かったんです。さらに先生の話を通じて原爆のおそろしさや、心の中を伝わってきました。また原爆先生が、当時の人々の話を聞いて、当時の人々の話を伝えてきました。私は、戦争は絶対にしてはならないと改めて感じました。私はこの体験を生かして、次の世代の人にこの原爆のつらさを伝えていき、戦争は絶対にしてはならないということを伝えていきます。最後に、お礼の言葉で私たちに、さうな体験をさせていただき、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

とても貴重な授業でした。多くの方が一瞬で亡くなってしまったこと、生きていた人は長く苦しんで亡くなってしまったことを知るととても悲しすぎることだと思いました。そこには若い人やまた子どもの方もいたと思います。またしょう未かがあったのだ、た、た一つのはくたんで亡くなってしまったことはとてもかわいそうだと思いました。かく兵器はなんのせしもしない人間に害かたないものなので地球からさげしてほしいと思いました。そして世界から戦争が一つもおこらず、ずと平和がつついでほしいと思いました。この授業で大切なことを学びました。人を簡単に殺してはいけないと思はした。人に害かたないかく兵器はなくなしてほしいと思いました。また、知らないことを知ることというのは大切なことだと学びました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して原爆を受けた人の苦しみや戦争は絶対にためなんだということを改めて感じました。私は広島出身で原爆ドームにも何度も行ったことがあるけれど、原爆先生の話と聞いて私は知らないことだらけだった人だなと思えました。また今までいじょうに知ることで、このことをもっていろいろな人に広めて戦争のない平和な世の中をつづけていきたいと思います。また原爆先生のおかげで戦争がためなんだということが分かりました。広島や長崎に落ちた理由がさらに詳しく分かりました。原爆先生の授業はとてもリアルでびっくりすることもありました。けれど実際に体験して人の気持ちの分かりやすく、原爆先生のお父さんのビデオもあり、とてもたくさん分かりました。体験していない私たちに分かりやすくつたに教えてください。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、いよいよは原爆先生の話をきくまじは1500°ぐらいのおんどがき  
 思っていたけど話をきくとびっくり  
 ふうめんのおんどがだけで7000°  
 よさうのばい以上ありたいことす  
 るよー人間はー」と思いました。  
 太陽のおんどをこえいるのは  
 もう人間はなにがしたいんた本  
 に!と思いました。

ぼくはたとえあらそいかきたら  
 ケンカして一俣おりがふつな気が  
 します。

あじあさるすなくた、ていしな  
 いか!と思ひます。

たとえ、ものすごくじつたいなこと  
 だったらじっくり話をきえはいいじ  
 がよいかな。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

先生の「父親が」広島原爆を体験して  
いることはとても貴重なことなので、ぼくは  
恥を覚悟してききました。早く大げげとされた  
人たちがとてもみぐるしいなどそのとき  
のことをくわしくせつめいしてくれま  
した。

ぼくは爆たん一つであれだけの破かい  
かはとても怖いと思いました。

先生の話だともしかしたら奇世きがおまた  
しと思いました。なぜかといふともしかしたら

原爆でお父さんもしんでしまっていたらこん  
な貴重なたいけんをきくのはできなかつた  
と思います。なのでこれいしょう戦争とし  
てはいけないとみんなが思う世界に  
しなけば「いけない」ことがわかりまし  
てなにより人の命をなくすことにもな  
がるからです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受け、ぼくは原爆  
はあつたけたいと思いました。  
広島に原爆が落ちた時、何万人の人が  
「死んでしまった」と  
この上にはまだ、未来におきかえり  
うにものがあります。  
しかし原爆はほかの場所にも投下  
予定が、そこには、原爆は投下  
されたかたけと長さはには投下されて  
しまったか、またたくさの原爆しか  
だして、原爆がたけり書は、とても大  
きくと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼく達に原爆の事教えてくれてありがとう  
ございました。原爆先生のお話を聞いて、  
広島が長原県の人が本当にカッコイイのだと  
思います。ものすごく素敵なお話をし  
てくれて本当にありがとうございました。先生が  
教えてくれた事は一生おすれなりの事  
でも広島県がまだカミゼムに消滅してませんで  
した。なので少しづつかがおさまったかなと思  
います。土曜日は本当に特別な授業をして  
いただき本当にありがとうございました。  
先生のお父さんはみんなのためにした事  
がぼくは本当にカッコイイ人だな  
と思いました。できれば次また  
お会いした時に原爆先生の  
話しをもっとくおしく教えて  
ください。二んど会う日には  
もっとその話しをくおしく  
教えてくださ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業を通して、戦争のおそろしさやこわさをあらためて学びました。たった一つだけの原爆で、ものすごい人数の人が亡くなってしまったからです。原爆先生の話しを聞いて、と中で手に力がいなくなると、ほんと心にしびれました。話だけで、こわくなるほどだから、その場にも、原爆先生のお父さんはとてもつらかったと思いました。なみだをなからす理由がわかる気がします。ぼくは、たぶん、トラウマになって、言える気かきません。なので、すごいと思いました。原爆先生のおかげで戦争がどんな不幸をもたらすかをしれたので、ありがとうございました。

あと、ピカッかびくりました。危うくに臓が止まりそうになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この間は、広島原爆についてお話をしてくださり本当にありがとうございました。まは、私はお話を聞いて戦争に対する思いがもっと強くなりました。私は戦争というと、空襲や食料不足、一人一人がへたたいなるという等苦しかた印象はうけていたというものの原爆の印象はあまり受けしていませんでした。

この話を聞いて、本当に戦争の怖さがい分かりました。私は、戦争の体験をしていません。だから、原爆を体験した人とちがひ、本当の怖さは、分からないのかもしれませんが、その体験した人の話を聞いて、食事のありがたみや、平和の素晴らしさが分かりました。

今回一番心に残ったところは、おじいさんが原爆が4は展示されている被爆者を見て「きれい」と言ったところで、お展示されている物もそう言うことからの、きれいな所は、なんて本当に悲しい体験をされたのだと思うと胸が痛くなりました。私も大人になったら下の世代に学んだことも伝えたいと思いました。

地



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生が落ちて、向直、有名人の人が死んでしま、たこと  
も知って「まき二また人達がとてもかわいそう」ちと話を  
聞いたとき思いました。そして、母が、広島、長崎に  
原爆先生が落ちたかなど、詳しく知ることかできました  
た。それは「土地が平らで原爆の被害が分かるから」  
ということでした。「とてもいい」と思いました。

だけど、原爆先生の話はとても分かりやすかった  
です。原爆先生の父の実際の話をしていたので、  
それと映像を良く聞き、見て頭の中でどのよ  
うなことがあったかなど想像しました。

原爆先生の話を聞いて僕は「助ける」と  
いうことが大事だと改めて知ることかでき  
ました。人を助けることで、一人一人を生きかす  
ことかできますからです。また、原爆先生の父の  
実際の話を聞き「母の人の足を手当てしてきて  
その人は、助かった」という話を聞いて、分かり  
学ぶことかできました。

原爆先生の話は、悲しい話だ、たけれど、色んな  
ことを学べました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

私は、原爆先生の話を聞いて思ったことがあります。  
一つ目は、この世に原爆はあってはいけないことです。  
二つ目は、広島、三つ目は長崎に投下されたのを聞いて  
びっくりしました。そして広島・長崎の原爆で被爆者を  
調べました。広島は約24万人、長崎は約17万4千人の  
人々が亡くなりました。その人数をたすと約41万4千人が亡くなったこ  
とでとてもショックでした。そして広島に落された原爆と長崎に  
落とされた原爆名を調べました。リトルホーイは広島「ファットマン」は  
長崎でした。調べたら広島の方がいかに大きかたです。  
原爆が投下された日に原爆トームで30周年を祝う式典中  
に投下されたと書いてありました。それを読んでいて思いま  
した。原爆の落とされた広島、長崎の他に候補に  
なった都市で原爆先生の話を思い出しました。  
他にも小倉など4つの都市もありました。私は原爆  
先生の話を聞いて、大切なことを学ぶことができました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは戦争を経験をしてなくて、  
 広島の大爆撃のことをぜんぜん知りま  
 せんでした。でも、先生の父が戦争  
 を経験した、と又大爆撃を経験し  
 たことをお話ししてくださり、  
 とても広島の大爆撃を悲しく思い  
 ました。今日の特別授業を受講し、  
 今の現代生きていく中、忘れられない  
 ことだと分かりました。  
 この授業でとてもかわいさがあり  
 ましたが、七十年たった方が、  
 どんなに辛い思いをしたのか、  
 どんなに痛くしてかわかったか、  
 が気持ちをよく考えられる  
 授業でした。ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

10/19

私は、原爆先生の特別授業を受講して、戦争の良さを改めて実感しました。話を聞いただけで、こんなにもこわかったのに実際に体験したら、どんなだろうかと想像するだけで恐いです。

この刻でこんなにむかしが大変、というのには知らなかったのだからびっくりしました。これからの社会で、このようなことがおきないためにも私達が平和を守っていかねばいけない、と思いました。

これから、平和とは何かと考える、それを実現するために、こんなことが出来るかきろんと考えていきたいと思えます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

ほくは、「平和のとりてを築く」を読んで初めて原爆という言葉を知り、初めて原爆かというもののなにか知りました。このことを知ったとき、とても怖いものだな、またこのときに生きていた人たちはどうしたのかなと思いました。

原爆先生のお父さんのおぼろげな記憶は17才という若さで軍に入りました。原爆はアメリカとの世界大戦で投下されました。しかし、アメリカも投下都市の条件が三つあった。

一つ目は、直径5kmを起えることです。なぜなら、1人団かもし1kmだったら少しの人にしか影響をあたえることかできないうけれど、広かたら多くの人に影響をあたえることかできるからです。(自分の考え)

二つ目は平野であることです。もし、山などかいは、いあったらきりが長くな、てしま、い、遠くま、い、か、ない、け、れ、ど、平野た、た、ら、よ、り、遠くま、い、く、か、ら、た、と、思、い、ま、す。

三つ目は、空しいかたかたことです。広島は人口か少ないかたからねらわれたのだと、思、い、ま、す。被害かあまりないところ、に投下すれば、被害か大きくなる、と、思、い、ま、す。

も、と、も、と、書、き、た、い、こ、と、か、あ、り、ま、す。でも、こ、れ、は、最、後、に、し、ま、す。

ほくは、に、ど、と、こ、の、よ、う、な、こ、と、か、起、き、な、い、と、い、い、と、思、っ、て、い、ま、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゆこウの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して戦争というものは二度としてはいけないものだと思います。特に、原爆がばく発したときの温度がとても高く、その原爆がばく発し、多くの人がなくなりましたことを知って原爆はとても危険なものだなと感じました。また、死亡率が40%ということを知って自分がその場にいたらどうなっていたのだろうと思います。その中で、原爆ドームはそんな戦争をしてはいけないということを伝えているので一度見てみたいと思います。この特別授業を受講して、戦争や原爆のおそろしさを学芸会でも伝えていきたいと思いました。また、後の世代にも伝えていきたいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生へ

この前は特別な授業をしてくれてありがとうごさ  
ました。この授業を通して学んだことは、これから世界  
が平和でなければいけませんと思いました。

自分は家にかえってからユーチューブなどで  
もう一度見てみました。それは原火暴先生が教え  
てくれたきびしさが残っていました。それから  
父にも教えました。いつかきかいが  
あれば、広島の前火暴チームに行ってみたいな  
と思いました。

この前は本当に特別な授業をしてくれてあ  
りありがとうごさ  
ました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話を聞き、戦争とは

あつたはならないものだ、あつたためて思いました。

私の祖父は、戦争の時5歳で、長崎県にいました。

とてもつらかったと言っていました。

今後、祖父に戦争の事を聞けたら、

聞こうと思つています。今回の特別授業で

学んだ事は、この後の授業で生かすことか

できると考えました。

戦争のビデオを見た時は、心がぞとしました。

毎日のように普通の日々を過していても、

こんな恐ろしいことが、とつぜん起こるのは

とても怖いなと思つました。

あつたためて、今回の特別授業はとても

勉強になりました。ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、実際の原爆ドームが平和記念公園、資料館に行ったことが  
あります。原爆先生のお父さんの話では、「資料館の人の姿はきれすぎる。」  
とおっしゃっていました。これを聞いて、とてもおどろきました。私が資料館  
に行ったときにはこゆても十分悲惨だったということも伝わったし、怖いな  
と思ったからです。とてもおどろいたけど、資料館以上に学ぶことができ  
たし、実際の経験なので生々しいなという感じがありました。広島に住んでい  
たということもあり、原爆について知っていました。が、実際の話を聞いて  
みると学習した以上のことを知れたし、情景が頭の中で想像できて、それだ  
けでなくその時のひばく者の方々の気持ちもよく想像できました。  
原爆先生のお話を聞いて、73年前のこの出来事を私たちが伝えてい  
かなければならないなと思いました。被爆された方々のお話を聞けるのは、  
後、数十年だと思っています。この数十年で、実体験をもっと知って私たち  
が原爆ドームのように後世に伝えていかなければならないなと、実感しま  
した。誰もか思っていることですが、「平和、不戦争がない今の世の  
中は当たり前ではなくなってきてる」と改めて感じました。でも、この状  
態を当たり前にするために、原爆のお話は必ず世界に広めていか  
ないと川村先生に感じました。そのため、まずは私たちが一人一人が原爆について  
知っていくことが大切だと思いました。今回は、お忙しい中授業をしてくださり、  
本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

先生のおかげで原爆のおそろしさが分かりました。原子爆弾の表面の温度が7000℃で、その時の広島の人がかかればうたしと思いました。たくさんの方は死んでしまうのに、

原子爆弾を作った事戦争がある事が原因だと思えます。戦争に勝っても人が死ぬだけで、いやな事しかないからです。原爆ドームは、原爆にたえてすごいと思います。

私は、広島に行き、原爆ドームを見た事があります。広島平和記念資料館にも行き、原爆が落とされた時の展示物を見ました。さらに、原爆先生の話を通して、原爆の事が分かりました。

貴重な体験ありがとうございました。